



工事部
佐藤 友裕

高圧機器 優先して何を変える？

キュービクルや電気室で高圧の電気を受電している建物では、多くの場合、○保安協会と契約し、電気主任技術者を社外から選任しています。これは電気事業法に基づくもので、社内には資格者を選任することも可能ですが、実際には資格者を常時雇用している企業は多くなく、外部へ委託するケースが一般的です。主任技術者は定期的な点検を行い、安全に使える状態かどうかを確認します。しかし、点検後の報告内容や更新に関する説明には差があり、担当の主任技術者が変わったタイミングで交換しなければいけない機器がたくさんある事を知って、あわてて弊社に連絡を頂くケースも少なくありません。

高圧機器は古くなれば必ず更新が必要になります。電建では、これまで数多くの現場で設備更新に携わってきた経験をもとに、どの機器から優先して進めるべきかを整理し、状況に合わせて計画づくりをお手伝いしています。相談だけでも結構です。高圧機器に不安がある方は、一度お声掛けください。



工事事務
中安 春奈

みらい会議

2月某日、宮田運輸様のみらい会議に参加してきました。各営業所の社員様が集まり、月次の結果報告を行う会議です。勿論数字は大事だけれど、それが目的ではありません。社会の幸福を目的に活動されています。みらい会議の中で特に印象的だったことを紹介します。

地震の被害を受けた福島県から、オフレアがあり、福島県の物流発展のため、福島営業所を2019年に立ち上げられました。営業的な戦略を先に考えるのではなく、困っている地域の発展のために営業所を出す、という考えのもとです。その結果、数十人の従業員が集まり、福島の物流を今日も支えています。また、宮田運輸様では「困った時には大騒ぎ」という合言葉があります。誰かが困っていたら、誰かが自然に助けに動くこと。口で言うのは簡単でも実際に行動するのは難しい。それを宮田運輸様では自然と実践されている。まさに宮田運輸様のテーマである「愛」そのものだと感じました。みらい会議は人気のため予約が数か月先まで埋まっているそうですが、気がなつた方は是非参加下さい！子供向けの絵を車体にラッピングするという「こどもミュージアム」も運営されています。この度は貴重な機会を、ありがとうございます。



経営理念

夢への挑戦

私達は電気工事を通じて日本経済の発展を支え
関わる全ての人々の愛が溢れる社会を実現します

会社概要

社名	株式会社電建
所在地	〒660-0805 尼崎市西長洲町1丁目2-45
TEL	06-6489-2222
FAX	06-6489-2223
E-mail	info@m-denken.com
URL	https://www.m-denken.com
事業内容	電気設備工事、空調・換気設備、通信関連設備 防犯・防災設備、その他電気機器販売



With your company
でんけん
倶楽部
NEWS



発行 / 株式会社 電建
〒660-0805
兵庫県尼崎市西長洲町1丁目2-45
TEL: 06-6489-2222
FAX: 06-6489-2223
WEB: http://m-denken.com

2026.3 第138刊

社長の独り言

松本晃幸



『いただきます』とは

数年前、禅寺にて住職がお話された、精進料理を頂くときに、「お食事の時は目の前の食材の命をいただくのだから、その食材に集中して、召し上がってください。私は時々、これらの命を頂くのにふさわしい人間なのだろうかと思ひ、感謝の気持ちが溢れてきて、更に申し訳ないという気持ちになり、涙が出てくる時があります」という言葉を思い出します。先日、拝読した「いただきます」(喜多川泰著)で、主人公の若者が知り合った年上の男性と船釣りに出かけ、その時その男性が魚を捌く前に、鯛に話しかけていた様子を見て「何を言っていたのですか？」と尋ねます。男性は次のように言います。

「魚を食うことは、俺は魚の命を頂くことだろ。そしたら魚からしてみたら、自分の命を差し出す相手が俺ってことになる。その魚が『おめえみてえな奴にくわれるんじゃあ、俺の命が可哀想だ』って言うてるように見えたんだよ。そしたらなんか泣けてきてよ。『すまねえな、こんな俺で。でもわかつた。お前でもよかつたってお前に思ってもらえるようにする』って魚に言ったんだよ。そしたら、そいつが『いいよ食われてやる』って納得した顔をした気がしてな。定食屋で一人で泣きながら魚食ったんだ…」この部分が、私の心に刺さりました。

地球上のすべての動物は命がけで、毎日を生きていて、どの動物も互いに食べて食べられて生態系を保つ



ている。しかし人間だけは食べられることなくこの生態系のトップに君臨している。だからせめてご飯を頂くときに、その素材に感謝し、人も必死で生きて、「良い方向への進化発展」の為にその力を注ぎ、地球に恩返しをすることが大事ではないか、その方法は仕事という形が一番良いのではないか・・・様々な学びの中から、今はそう考えています。先日、ある経営者の方が「自力と他力というが、実際は自力など無く、起きている事のほとんどは他力だ」と仰っていました。つまり、誰か、または何かの力が自分を導いてくれるという事でした。自分の事を先に考えるのではなく、「社会の為に」を先に考えて行動した結果、自社も良くなっていくという事・・・しかし、最初から見返りを求めず・・・私もそういう風に思えるように日々精進しなければと思った次第です。先ずは、心を込めて『いただきます』から、もう一度やり直します。



新たな出会いに向けて、
未来を支える土台を築いていきます。



工事事務部 國重幸太郎

LED照明のL3N

みなさまにとって、固定費の削減は経営の大きな課題かと思えます。

そのなかでも、即効性のある対策として推奨されるのが「LED照明への更新」です。LEDの最大の利点は、圧倒的な省エネ性能にあります。従来の蛍光灯と比較して、消費電力を約半分以下に抑えることが可能です。

長時間点灯が必要なオフィスや店舗では、月々の電気代を大幅にカットでき、利益率の向上に直結します。

また、寿命は約4万時間と非常に長く、蛍光灯ランプ交換の手間やコストも軽減されます。

また、蛍光灯は2027年には製造販売、輸入が禁止となるため、なるべく早いLEDの導入をお勧めしております。

環境への配慮とコスト削減を両立させるため、この機会にお使いの照明器具を見直してみませんか。



電建の風



工事事務部 中安春奈

朝礼

電建では、朝礼の際に朝礼担当が電建フィロソフィーの読み上げ、3分間スピーチ、時事ニュースを共有することになっていて、予定確認に加え、これらの取組で社員間でコミュニケーションを取っています。皆真面目にやっています。皆真面目にやっています。皆真面目にやっています。皆真面目にやっています。皆真面目にやっています。

1日を気持ちよくスタートさせることができている。昨年の中頃までは、何だか重苦しい雰囲気が多かったですが、座る位置等を変えたり、自らの心の在り方を変える意識が社内の風土として定着してきたこともあるのか、前より皆の表情がパツと明るくなった気がしています。ずつと進化を遂げてきた電建の朝礼。目的は電建の経営理念・ビジョンに描く社会を作るためである。これを常に頭に置きながら、取り組んでいきたいです。



今月のちびっ子一言



総務経理部 佐藤陽香

木鶏会

宮田運輸様の「みらい会議」の中で開催された木鶏会に参加いたしました。

電建でも数年前まで木鶏会を行っており、当時は社長を含む社員全員で課題図書を読み、感想文を書いて発表するという取り組みが新鮮で、日々の業務とは異なる心温まる時間でした。

さまざまな事情により電建での木鶏会は終了しましたが、今回、宮田運輸様主催の木鶏会に参加し、久しぶりにあの感覚を味わうことができました。はじめましての他社の皆様と行う木鶏会は、自身の感想文を読むことに少し気恥ずかしさもありました。

今回の課題図書テーマは「先達に学ぶ」。自分のこれまでの経験を重ねながら感想を述べたところ、同じグループの皆様から「美点凝視」の温かい言葉をいただきました。改めて自分自身を大切にしたいと感じる、貴重な時間となりました。



笑顔盛り



総務経理部 中島依里

やり返さない強さ

二月の未来道場（心を高める勉強会）にて、中村哲さんの動画を拝見しました。

戦時中のアフガニスタンで医師活動を行っていたのはもちろんすごいのですが、私が生きてきた心動かされた言葉があります。

それは「やられてもやり返さない」「憎しみの共有はしない、友好と平和にかえよう」仲間が銃殺されても中村医師はこう言ったのです。とてもじゃないけど、常人が言える言葉じゃないと思います。アフガニスタンの戦場を経験し、現地の人達との感情に向き合った人だからこそ出てくる言葉だと感じました。

「やり返さない」のは弱いからではなくて、「憎しみの連鎖をここで止める」という強さの表れなのだと思います。未来を悪くしないための選択。中村医師の生き方を少しでも見習い、未来をよりよくするために生きていきたいですね。

この素晴らしい教えを、兄弟げんかですぐにやり返してしまう我が子たちに伝えようと、日々奮闘中です(笑)

Photo studio

電建

安全運転勉強会を実施しました

就労移行支援の方々が見学されました

電建へお越しくださいました